

排出ガス測定項目 測定場所:赤磐市環境センター

項目	基準値	調査回数	煙道	平成26年度			
				平成26年5月20日	平成26年8月7日	平成26年11月5日	平成27年2月6日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)	1ng-TEQ/m ³ N以下	年4回	1号炉	0.013	0.0085	0.067	0.019
			2号炉	0.021	0.0078	0.0034	0.0056

排出ガス測定項目 測定場所:赤磐市環境センター

項目	基準値	調査回数	煙道	平成26年度			
				平成26年5月20日	平成26年8月7日	平成26年11月5日	平成27年2月6日
ばいじん(ダスト)濃度	150mg/m ³ N以下	年4回	1号炉	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硫黄酸化物濃度	320ppm以下	年4回	1号炉	16.0	19.0	9.1	8.0
塩化水素濃度	700mg/m ³ N以下	年4回	1号炉	29	43	35	23
窒素酸化物濃度	250ppm以下	年4回	1号炉	59	41	62	35
一酸化炭素濃度	100ppm以下	年4回	1号炉	2	3	<2	<2
ばいじん(ダスト)濃度	150mg/m ³ N以下	年4回	2号炉	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硫黄酸化物濃度	320ppm以下	年4回	2号炉	12.0	9.0	7.2	6.6
塩化水素濃度	700mg/m ³ N以下	年4回	2号炉	17	28	30	29
窒素酸化物濃度	250ppm以下	年4回	2号炉	53	33	37	98
一酸化炭素濃度	100ppm以下	年4回	2号炉	2	<2	<2	<2

表中の<は、定量下限値以下を示しています。

悪臭測定項目：測定場所は、測定位置図のとおりです。

項 目	基準値(敷地境界上)	調査回数	平成26年度	
			No.1調査日	No.2調査日
			平成26年8月21日	平成26年8月21日
1 アンモニア	2ppm以下	年1回	<0.1	<0.1
2 メチルメルカプタン	0.004ppm以下	〃	<0.0002	<0.0002
3 硫化水素	0.06ppm以下	〃	<0.0007	<0.0007
4 硫化メチル	0.05ppm以下	〃	<0.0003	<0.0003
5 二硫化メチル	0.03ppm以下	〃	<0.0004	<0.0004
6 トリメチルアミン	0.02ppm以下	〃	<0.0005	<0.0005
7 アセトアルデヒド	0.1ppm以下	〃	<0.005	<0.005
8 プロピオンアルデヒド	0.1ppm以下	〃	<0.0005	<0.0005
9 ノマルブチルアルデヒド	0.03ppm以下	〃	<0.0003	<0.0003
10 イソブチルアルデヒド	0.07ppm以下	〃	<0.0003	<0.0003
11 ノルマルバレルアルデヒド	0.02ppm以下	〃	<0.0004	<0.0004
12 イソバレルアルデヒド	0.006ppm以下	〃	<0.0003	<0.0003
13 イソブタノール	4ppm以下	〃	<0.03	<0.03
14 酢酸エチル	7ppm以下	〃	<0.03	<0.03
15 メチルイソブチルケトン	3ppm以下	〃	<0.03	<0.03
16 トルエン	30ppm以下	〃	<0.03	<0.03
17 スチレン	0.8ppm以下	〃	<0.03	<0.03
18 キシレン	2ppm以下	〃	<0.04	<0.04
19 プロピオン酸	0.07ppm以下	〃	<0.0001	<0.0001
20 ノルマル酪酸	0.002ppm以下	〃	<0.0001	<0.0001
21 ノルマル吉草酸	0.002ppm以下	〃	<0.0001	<0.0001
22 イソ吉草酸	0.004ppm以下	〃	<0.0001	<0.0001

表中の<は、定量下限値以下を示しています。

騒音及び振動測定：測定場所は、測定位置図のとおりです。

騒音測定：施設稼働による影響

測定地点	調査回数	時期	騒音レベル(dB)			
			朝：5時～7時	昼間：7時～20時	夕：20時～22時	夜間：22時～翌5時
東側敷地境界 No.1地点	年4回	6月	53	51	62	65
		9月	45	52	44	40
		12月	45	49	44	38
		3月	43	50	46	38
北西側敷地境界 No.2地点	年4回	6月	52	54	50	48
		9月	51	55	50	46
		12月	53	56	51	48
		3月	49	57	51	47
基準値(敷地境界上)			50	60	50	45

測定地点	調査回数	時期	騒音レベル(dB)	
			昼間：6時～22時	夜間：22時～翌6時
東側民地 No.3地点	年4回	6月	53	64
		9月	54	59
		12月	52	37
		3月	57	38
参考値※1			55	45
岡山 吉井線① No.4地点	年4回	6月	58	53
		9月	58	54
		12月	60	54
		3月	60	53
参考値※1			70	65

※1：参考値は、環境基準等の指定がないため、周辺環境の状況を踏まえて設定しています。

調査日：H26年6月19日～20日 9月18日～19日 12月9日～10日 H27年3月10日～11日

No.1、No.2、No.3の騒音レベルが環境基準や参考値を上回りましたが、これらの主要な騒音源はカエル、虫、風の音、交通車両に起因する騒音であり、赤磐市環境センター施設稼働に起因する騒音が要因ではありませんでした。

騒音及び振動測定：測定場所は、測定位置図のとおりです。

振動測定：施設稼働による影響

測定地点	調査回数	時間帯	振動レベル(dB)	
			調査結果	基準値(敷地境界上)
東側 敷地境界 No.1地点	年1回	昼間:7時~20時	25	60
		夜間:20時~翌7時	<25	55
北西側 敷地境界 No.2地点	年1回	昼間:7時~20時	34	60
		夜間:20時~翌7時	<25	55
測定地点	調査回数	時間帯	振動レベル(dB)	
			調査結果	規制値等※1
東側民地 No.3地点	年1回	昼間:7時~20時	<25	55
		夜間:20時~翌7時	<25	55
岡山 吉井線① No.4地点	年1回	昼間:7時~20時	42	55
		夜間:20時~翌7時	31	55

調査結果は、各時間帯の算術平均値を示しています。

表中の<は、定量下限値以下を示しています。

※1: No.3、No.4の周辺地点は、振動を感じる感じないの境界とされる振動レベルと比較しています。

調査日:平成26年12月9日~10日

騒音及び振動測定：測定場所は、測定位置図のとおりです。

騒音測定：収集運搬車両による影響

測定地点	調査回数	時間帯	騒音レベル(dB)	
			調査結果	基準値(参考値)※1
岡山 吉井線① No.4地点	年1回	昼間：6時～22時	60	(70)
		夜間：22時～翌6時	54	(65)
桜が丘北 幹線 No.5地点	年1回	昼間：6時～22時	61	65
		夜間：22時～翌6時	54	60
岡山 吉井線② No.6地点	年1回	昼間：6時～22時	73	(70)
		夜間：22時～翌6時	69	(65)

※1：参考値は、環境基準等の指定がないため、周辺環境の状況を踏まえて設定しています。

調査日：平成26年12月9日～10日

No.6の騒音レベルが参考値を上回りましたが、交通車両の影響を大きく受けたことに起因します。

振動測定：収集運搬車両による影響

測定地点	調査回数	時間帯	振動レベル(dB)	
			調査結果	規制値※1
岡山 吉井線① No.4地点	年1回	昼間：7時～20時	42	65
		夜間：20時～翌7時	31	60
桜が丘北 幹線 No.5地点	年1回	昼間：7時～20時	<25	70
		夜間：20時～翌7時	<25	65
岡山 吉井線② No.6地点	年1回	昼間：7時～20時	46	65
		夜間：20時～翌7時	35	60

調査結果は、各時間帯の算術平均値を示しています。

表中の<は、定量下限値以下を示しています。

※1：規制値は、振動規制法の規制値(No.4とNo.6は第一種区域、No.5は第二種区域)と比較しています。

調査日：平成26年12月9日～10日

環境調査項目：測定場所は、測定位置図のとおりです。

大気質測定

調査項目	調査回数		測定結果：4季調査の最大値						
			No.1 津崎地区	No.2 下市地区	No.3 町苅田地区	No.4 桜が丘地区	No.5 西中地区	No.6 東窪田地区	No.7 尾谷地区
ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³)	年4回	年平均値	0.012	0.013	0.014	0.011	0.015	0.013	0.012
		基準値	年平均値0.6pg-TEQ/m ³ 以下						
硫酸化物(ppm)	年4回	1時間最高値	0.007	0.009	0.008	0.008	0.009	0.008	0.007
		基準値	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下かつ1時間値が0.1ppm以下						
		日平均最高値	0.002	0.003	0.002	0.004	0.003	0.003	0.002
		基準値	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下かつ1時間値が0.1ppm以下						
塩化水素(ppm)	年4回	期間平均値	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
		参考値	0.02ppm以下：環境基準未設定のため、「環境庁大気保全局長通達」(昭和52年環大規第136号)に基づいて0.02ppm以下を評価基準としました。						
窒素酸化物(ppm)	年4回	日平均最高値	0.006	0.013	0.007	0.010	0.008	0.007	0.007
		基準値	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下						
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	年4回	1時間最高値	0.070	0.080	0.090	0.078	0.145	0.090	0.068
		基準値	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下						
		日平均最高値	0.039	0.049	0.043	0.043	0.044	0.048	0.047
		基準値	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下						

調査日：H26年5月22日～28日 8月7日～13日 11月6日～12日 H27年2月6日～12日

表中の<は、定量下限値以下を示しています。

環境調査項目：測定場所は、測定位置図のとおりです。

ダイオキシン類濃度調査

媒体	調査回数	平成26年度			
		調査地点	試料採取日	調査結果	基準値
水質(pg-TEQ/L)	年1回	B-3 防災調整池放流口	平成26年11月25日	0.015	1pg-TEQ/m ³ 以下
水質(pg-TEQ/L)	年1回	B-1 井戸	平成27年1月29日	0.038	1pg-TEQ/m ³ 以下
		B-2 井戸	平成27年1月29日	0.037	
土壌(pg-TEQ/g)	年1回	C-1 田	平成27年1月29日	7.7	1,000pg-TEQ/m ³ 以下
		C-2 田	平成27年1月29日	24	
		C-3 田	平成27年1月29日	24	

赤磐市環境センター排出ガス及び周辺環境調査測定位置図

